1 概要

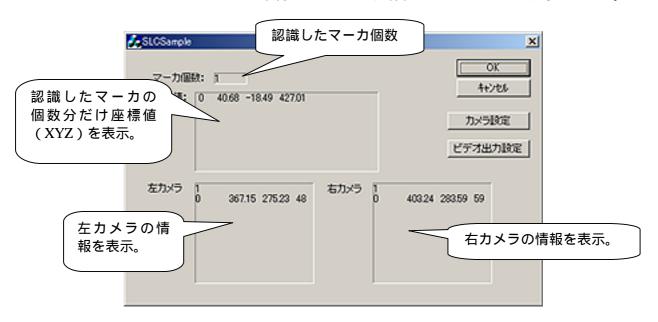
お手元のカメラに適合するサンプルソフトを作成するために最低限必要な項目について以下に記します。詳細な内容については API 仕様等などを参照しながらご確認ください。

2 環境等

0 S	Windows2000
開発環境	Visual C++ 6.0 (MFC)

3 サンプルソフト機能

本サンプルソース(プロジェクト)をコンパイルすると、下記のようなダイアログが表示されステレオラベリングカメラが取得したマーカの座標値がリアルタイムに表示されます。



4 関数:OpenSLC

「SLCSampleDlg.cpp」内に記述されている関数: OpenSLC の第1引数に指定されているカメラ ID を変更してください。ID は弊社より発行しているソフトウェア CD-ROM 等に記載されているシリアル (SLC-???-?????)を使用してください。

また、カメラ設定ファイル「SLC-???-????.cfg」(ソフトウェア CD-ROM 内にあります)を実行ファイルと同じディレクトリに置いてください。

以上